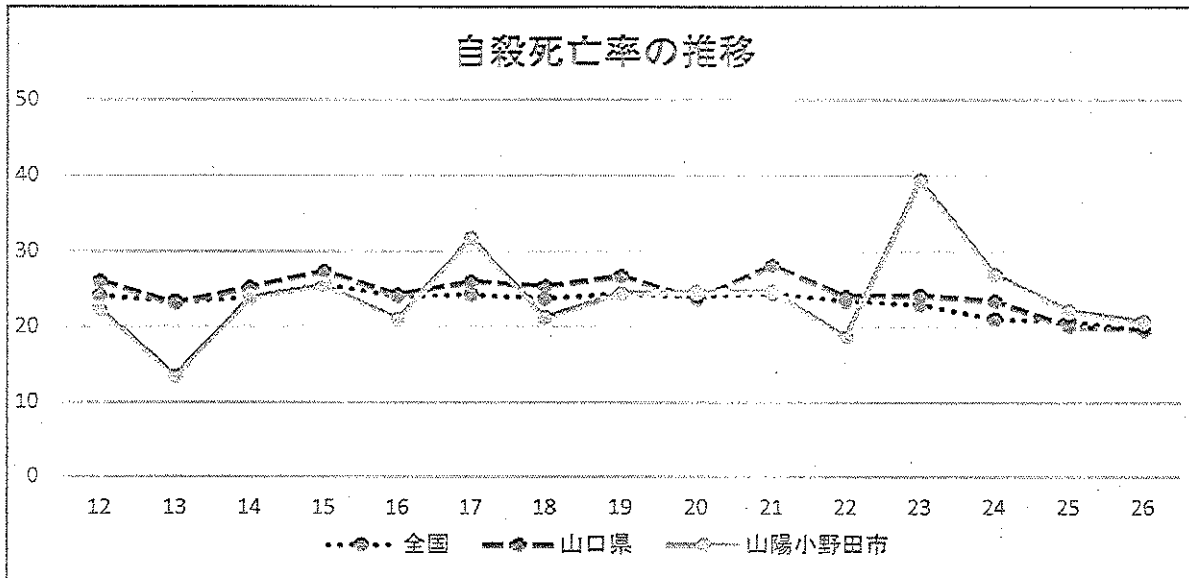


## 自殺対策事業について

## 1 山陽小野田市の自殺者数及び自殺死亡率の動向

	自殺者数			自殺死亡率(人口10万対)		
	計	男	女	山陽小野田市	山口県	全国
平成12年	15	15	0	22.3	26.0	24.1
平成13年	9	8	1	13.4	23.1	23.3
平成14年	16	12	4	23.8	25.2	23.8
平成15年	17	13	4	25.4	27.3	25.5
平成16年	14	11	3	21.0	24.2	24.0
平成17年	21	16	5	31.7	25.9	24.2
平成18年	14	12	2	21.2	25.3	23.7
平成19年	16	12	4	24.4	26.7	24.4
平成20年	16	12	4	24.6	23.6	24.0
平成21年	16	12	4	24.7	28.1	24.4
平成22年	12	9	3	18.6	24.0	23.4
平成23年	25	16	9	39.3	24.1	22.9
平成24年	17	14	3	26.9	23.4	21.0
平成25年	15	14	1	22.1	20.0	20.7
平成26年	13	9	4	20.7	19.5	19.5

※国・県：厚生労働省人口動態統計 市：保健統計年報(H26は警察庁統計)



## 2 山陽小野田市の自殺対策の取組状況

### (1) こころのサポーター養成講座（H23年度から開始）

自殺の危険性の高い人の早期発見、早期対応を図るため、自殺や自殺関連事象に関する正しい知識を普及し、自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、話を聴き、必要に応じて専門家につなぎ、見守る「ゲートキーパー」の役割を担う人材等を養成する。

年度	受講者数	対象及び各受講者の内訳
H23	35	民生委員、福祉員、ボランティア
H24	86	一般公募（民生委員含む）41 母子保健推進員 45
H25	235	一般公募 16、健康推進員 52、市役所職員 50 企業 117 （FDK18、中国電力 81、山陽商工会議所 18）
H26	186	民生委員 156 ケアマネージャー 30
合計数	542	

### (2) こころのサポーター支援事業（H25年度から開始）

平成23年度から養成したこころのサポーターに対して、資質向上のためのスキルアップ研修を実施し、地域における心の健康づくりの推進を行う。

- ・対象 平成23年～平成26年度こころのサポーター養成講座  
修了者

（市職員、企業、ケアマネージャー、市外の者を除く）

- ・受講者数及び内容

年度	受講者数	内容
H25	① 69	2回コースで実施 ①講義「傾聴について」 グループワーク
	② 64	②講義「うつ病・自殺の最新知識」 グループワーク

年度	受講者数	内 容
H 2 6	① 1 9 ② 2 8	2 回コースで実施 ① 講義 「こころのサポーターの役割について」 グループワーク、事例検討 ② 講義「声のかけ方」 グループワーク
H 2 7	① 4 3 ② 3 2	2 回コースで実施 ① 講義 「本市の自殺の現状とこころのサポーターの役割について」 事例紹介 「つなぐ先の現状とつなぎ方について」 ② 事例検討・グループワーク 「つなぐ」

( 3 ) 普及啓発 ( H 2 2 年度から開始 )

年度	内 容
H 2 2	講演会 ( 健康フェスタ )
H 2 3	講演会 ( こころの健康セミナー ) 班回覧 キャンペーン活動
H 2 4	ポスター・リーフレット作成、配布 広報 キャンペーン活動 講義 ( 小野田商工会議所 )
H 2 5	リーフレット作成、配布 広報
H 2 6	こころの健康カードの配布 ( 4,000 枚 ) ※名刺サイズの相談窓口を紹介したカードを作成し、飲食店、理美容室、コンビニ、公民館等に配布予定 広報、ホームページ、FMサンサンきらら
H 2 7	出前講座 ( 自治会、市内の事業所等 ) ※市の出前講座メニューに追加、職域へのチラシ配布 広報、ホームページ、フェイスブック、FMを活用したPR 医師会講演会「うつ病について」にてPR